

第 102 回 福岡県デイ・ケア研究協議会プログラム

於：クローバープラザ クローバーホール
担当：西岡病院

令和5年7月1日（土）

10:00～受付

10:25 開会の挨拶：楯林 英晴 副会長

10:30 一般演題 「一題25分（発表15分・質疑10分）」

① 10:30

演題：「コミュニティグループを通して考えるデイケアの役割
～コロナ禍を経て今、ことばにすること」

演者：高橋 智子（福岡県立精神医療センター太宰府病院：CP）

座長：荻野 亮（若久病院：OT）

② 10:55

演題：「生活習慣の意識改革に向けた個別支援の試み」

演者：上田 洋平（雁の巣病院：OT）

座長：竹林 ゆかり（水戸病院：Ns）

③ 11:20

演題：「デイ・ケア活性化に向けた取り組み～統合失調症デイ・ケアを中心に～」

演者：伊藤 雄二（油山病院：OT）

座長：三重野 利香（福岡病院：OT）

④ 11:45

演題：「当院デイケアにおける認知症予防グループの紹介」

演者：福田 寛徳（飯塚記念病院：OT）

座長：河野 圭美（宗像病院：OT）

意見交換会

（西岡病院）

「高齢化に伴う
デイケアの運営」

10:40～12:10

12:10 休憩 第203回幹事会

13:40 特別講演

演題：「メタ認知トレーニングをはじめよう！」

講師：石垣 琢磨（東京大学大学院 総合文化研究科 教授：Dr）

司会：徳永 雄一郎（不知火病院 理事長：Dr）

14:40 シンポジウム

テーマ：「デイケアのこれから」

【司会】：吉村 裕太（福岡大学精神医学教室：Dr）

村下 寿（西岡病院：OT）

【シンポジスト】

若松 伸宏（福岡県立精神医療センター太宰府病院：OT）

「次の自分が見えるデイケア」

高田 和秀（不知火病院：Dr）

「地域におけるデイケアの位置付けとは」

楯林 英晴（福岡県精神保健福祉センター：Dr）

「医療側からの情報発信について」

16:30 閉会の挨拶：西岡 雄二（西岡病院 院長：Dr）